

報道関係者各位(企業情報)

2013 年(平成 25 年)2 月 19 日

健康事業の基盤強化に向けて 新ブランド「FANCL HealthScience」展開スタート 生涯にわたる健康づくりのパートナーに

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:成松義文)は、栄養補助食品・青汁・発芽米を含む健康事業の長期ビジョンに「生涯にわたる健康づくりのパートナーとして、“心身ともにより良い状態が続くこと=Good Aging”をかなえるための商品やサービスを提供し、お客様一人ひとりが望む健康のあり方を実現する」ことを掲げ、新たな健康事業ブランド「FANCL HealthScience」のもと、製品やサービスの提供を開始いたします。

当社は、1994 年にサプリメント事業を開始して以来、サプリメントメーカーのパイオニアとして市場を開拓し、成長を牽引してまいりました。しかし当社では、市場拡大に伴う新規参入などで競争が激化したことによる存在感の希薄化、市場のボリュームゾーンである中高年層向けのスター製品の育成、中高年層のお客様のさらなる獲得を現状の重大な課題として捉えています。そこで、これらの課題を解決し再成長を図るため、健康事業を再構築しました。

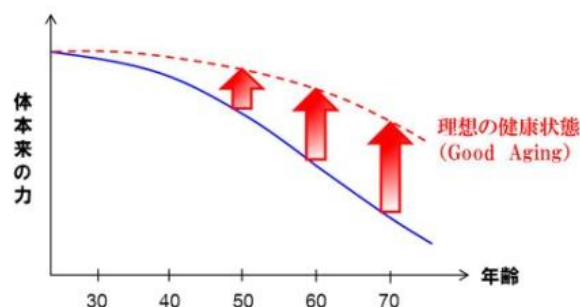
健康事業は、「FANCL HealthScience」を新ブランドネームとして制定。同ブランドの製品やサービスを通じて、お客様一人ひとりの「Good Aging」を実現させるために新たな健康理論を確立させました。また、成分の性質を一つひとつ見極め、摂取した後から効率よく効果を発揮する品質・処方にこだわる「体内効率」を開発コンセプトに据え、①吸収性の向上:機能成分をより多く ②持続性の向上:体内でより長く ③機能性の促進:より強く の 3 点を軸に技術開発や製品開発、情報発信を行ってまいります。

なお、2013 年 3 月 19 日には、中高年向けの戦略製品である「グッドエイジPSG」をはじめ、「体内効率」を極めた高機能化製品「ハイグレードビタミン」、「還元型コエンザイムQ₁₀」などを新たに発売いたします。また青汁事業においては、えぐみや苦みを軽減し、飲みやすさを実現させる新製法「ファンケルマイルドテイスト製法」を採用した青汁シリーズを新発売いたします。

当社では今後も、継続的に新製品やリニューアル製品を投入し、ラインアップの底上げを図り、お客様一人ひとりの健康状態や目的に沿ったご提案を行ってまいります。

健康事業の長期ビジョン「Good Aging」

当社は、お客様にとって「ファンケルが生涯にわたる健康づくりのパートナーとして、“心身ともにより良い状態が続くこと＝Good Aging”（右図）をかなえるための製品やサービスを提供し、お客様一人ひとりが望む健康のあり方を実現すること健康事業の長期ビジョンとして掲げています。



健康事業のブランド「FANCL HealthScience」を制定

長期ビジョンである「Good Aging」を叶えるためのブランドとして「FANCL HealthScience」を新たに制定いたしました。「FANCL HealthScience」は、健康食品の効果を科学的根拠で示し続けてきた当社の健康への専門性をさらに深化させ、確かな効果と安全性を高めた製品とサービスを通じて、一人ひとりの生き生きとした毎日を実現させてまいります。

ブランドロゴに込めた想い

新しいブランドロゴは、生き生きとした健康観と信頼を想起させ、印象に残るデザインにいたしました。ロゴを囲むフラッグ(旗)は、健康食品のパイオニアとしての誇りと、未来に向けて一人ひとりを健康に導くという強い想いを表現しています。



「Good Aging」を実現するための 新健康理論の確立

「Good Aging」を実現するためには、まず、人が本来持っている身体機能（＝体本来の力）を維持し高めることが重要です。体本来の力を発揮できれば、8つの要素（免疫、循環器、エネルギー代謝、皮膚、運動器、神経系、性ホルモン、解毒）から構成されている体の機能もバランスよく支えることができるのです。

しかし、体本来の力は、栄養の偏りや生活習慣の乱れ、ストレスなどの健康阻害因子や加齢によって衰えてしまいます（図1）。そこで、新たに構築した健康理論では、まず体本来の力を引き出すために、健康阻害因子から体を守る“**ビタミン・ミネラルなどの基本栄養素**”と、加齢によって体内に起こる体の変化に対して働きかける“**「PSG_®」などの健康成分**”を積極的に取り入れることが重要であると考えています。体本来の力を十分に発揮することができれば、体の機能もバランスよく支えることができ、「Good Aging」を実現できるのです（図2）。

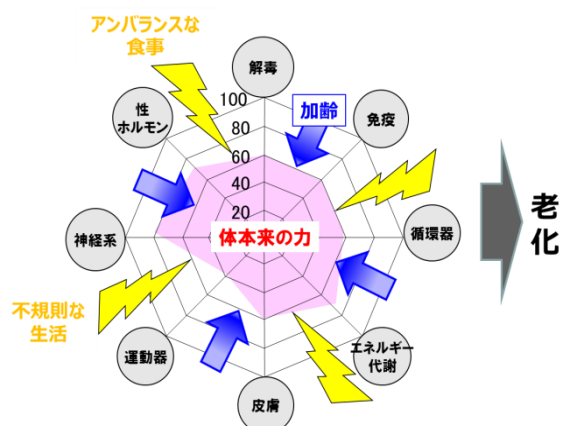


図1: 老化のメカニズム

健康阻害因子と加齢によって
体本来の力が低下し、老化につながる。

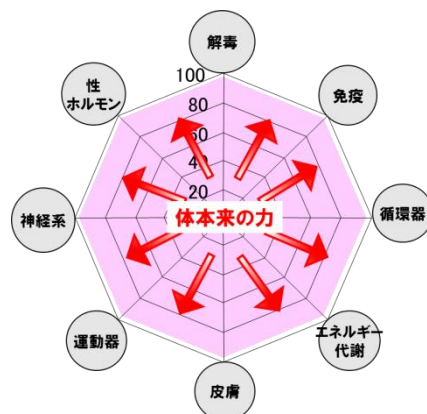
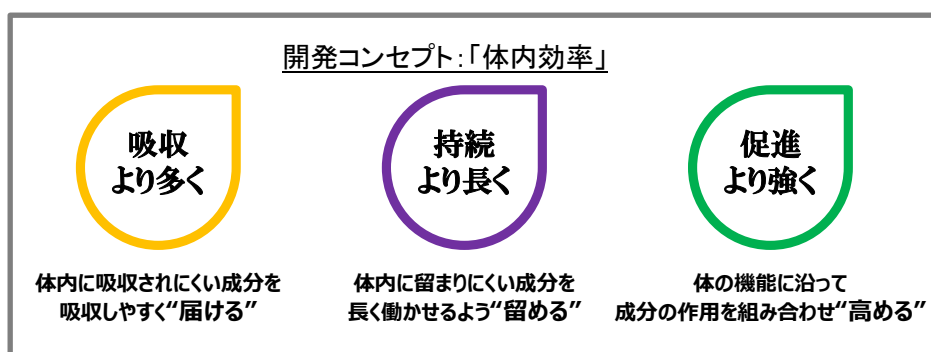


図2: 「Good Aging」の実現

体本来の力を十分に発揮し、体の機能もバランスよく支えられている状態のこと。

製品・技術・情報開発にかかる開発コンセプトは「体内効率」

当社では、これまでも成分の配合量ではなく、効率よく効果を発揮する「体内効率」を考えた製品設計をしてまいりましたが、「FANCL HealthScience」ではこの考え方を改めて整理いたしました。成分の性質を一つひとつ見極め、摂取した後から効率よく効果を発揮する品質・処方にこだわる「体内効率」を開発コンセプトに据え、①吸収性の向上:機能成分をより多く ②持続性の向上:体内でより長く ③機能性の促進:より強く の3点を軸に技術開発や製品開発を行います。



さらに、開発コンセプトである「体内効率」を極めた健康食品であることをお客様へ伝えるため、「きちんと届く。きちんと働く。」をコミュニケーションワードに決めました。

事業全体に共通するメッセージとして繰り返し訴求していくことで、コンセプトの理解促進を図ります。また、開発コンセプトの3つの軸をお客様に分かり易くお伝えする表現として、①吸収されにくい成分をしっかりと「届ける」、②留まりにくい成分をじっくり「留める」、③成分の配合バランスでさらに力を「高める」を用い、配合量ではなく働きにこだわった製品であることをお伝えしてまいります。

2013年3月19日から中高年のお客様獲得のための戦略製品も発売

2013年3月19日に、中高年向けの戦略製品「グッドエイジPSG」、「体内効率」にこだわった製品「ハイグレードビタミン」、「還元型コエンザイムQ₁₀」などを新たに発売いたします。特に、これまでの発芽玄米の研究から機能性を見出した「PSG®」を配合する「グッドエイジPSG」は、中高年市場の開拓のための戦略製品として位置付けました。

また、青汁事業においては、えぐみや苦みを軽減し、飲みやすさを実現させる新製法「ファンケルマイルドテイスト製法」を採用した新たな青汁シリーズを発売いたします。

当社では今後も継続的に新製品やリニューアル製品を投入し、ラインアップの底上げを図り、お客様一人ひとりの健康状態や目的に沿ったご提案を行ってまいります。

本件に関するお問合せ先

社長室 広報グループ
TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202
株式会社ファンケル 〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1